

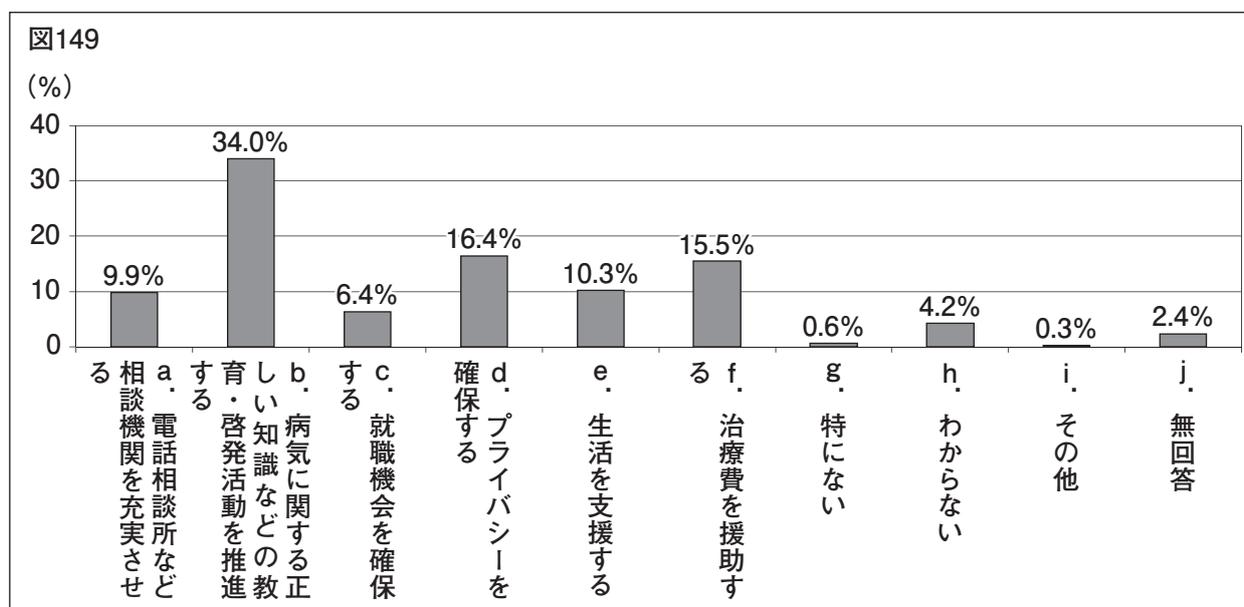
9 病気にかかわる人権について、あなたのお考えをお聞かせください。

質問27 あなたは、HIV感染者やハンセン病患者・回復者等の人権を守るために必要なことはどのようなことだと思いますか。次の中から特に重要と思うものに○をつけてください。(○は3つ以内)

- |   |                            |
|---|----------------------------|
| 1 | 電話相談所など相談機関を充実させる          |
| 2 | 病気に関する正しい知識などの教育・啓発活動を推進する |
| 3 | 就職機会を確保する                  |
| 4 | プライバシーを確保する                |
| 5 | 生活を支援する                    |
| 6 | 治療費を援助する                   |
| 7 | 特にない                       |
| 8 | わからない                      |
| 9 | その他 ( )                    |

〈分析〉

○ HIV感染者やハンセン病患者・回復者等の人権が守られるために必要と思うことは「b. 病気に関する正しい知識などの教育・啓発活動を推進する」(34.0%)が最も高く、次いで「d. プライバシーを確保する」(16.4%)、「f. 治療費を援助する」(15.5%)が高くなっている。[図149]

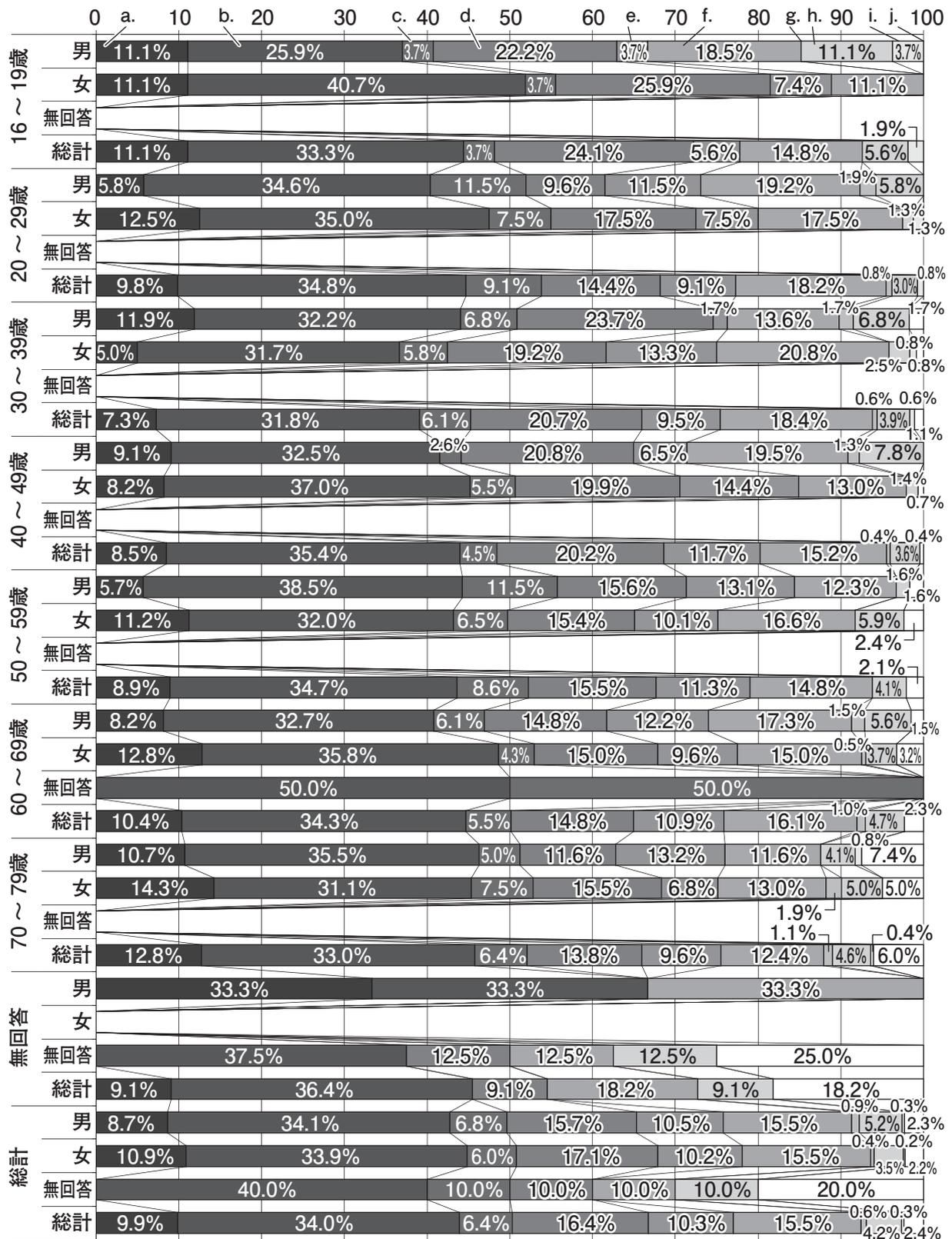


○ **性別**[図150]では、ほとんど差異はなく「b. 病気に関する正しい知識などの教育・啓発活動を推進する」が男性(34.1%)、女性(33.9%)とも最も高い。

○ **年齢階層別**[図150]では、すべての年代とも「b. 病気に関する正しい知識などの教育・啓発活動を推進する」が最も高い。「d. プライバシーを確保する」では16~19歳の24.1%が最も高い。

図150

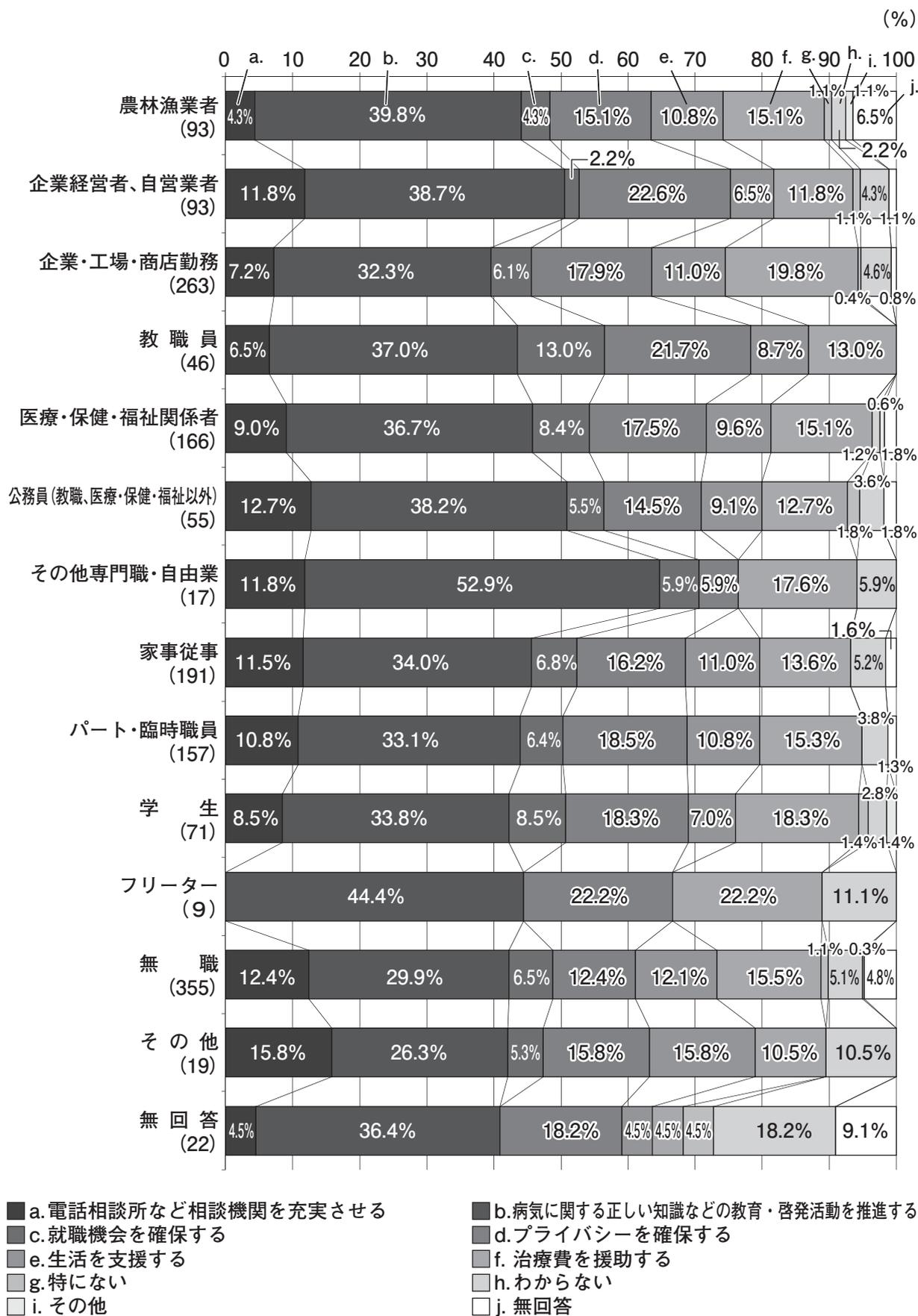
(%)



- a. 電話相談所など相談機関を充実させる
- b. 病気に関する正しい知識などの教育・啓発活動を推進する
- c. 就職機会を確保する
- d. プライバシーを確保する
- e. 生活を支援する
- f. 治療費を援助する
- g. 特にない
- h. わからない
- i. その他
- j. 無回答

○ 職業別[図151]では、すべての職種とも「b. 病気に関する正しい知識などの教育・啓発活動を推進する」が高く、なかでもその他専門職・自由業は52.9%と過半数を占めている。

図151



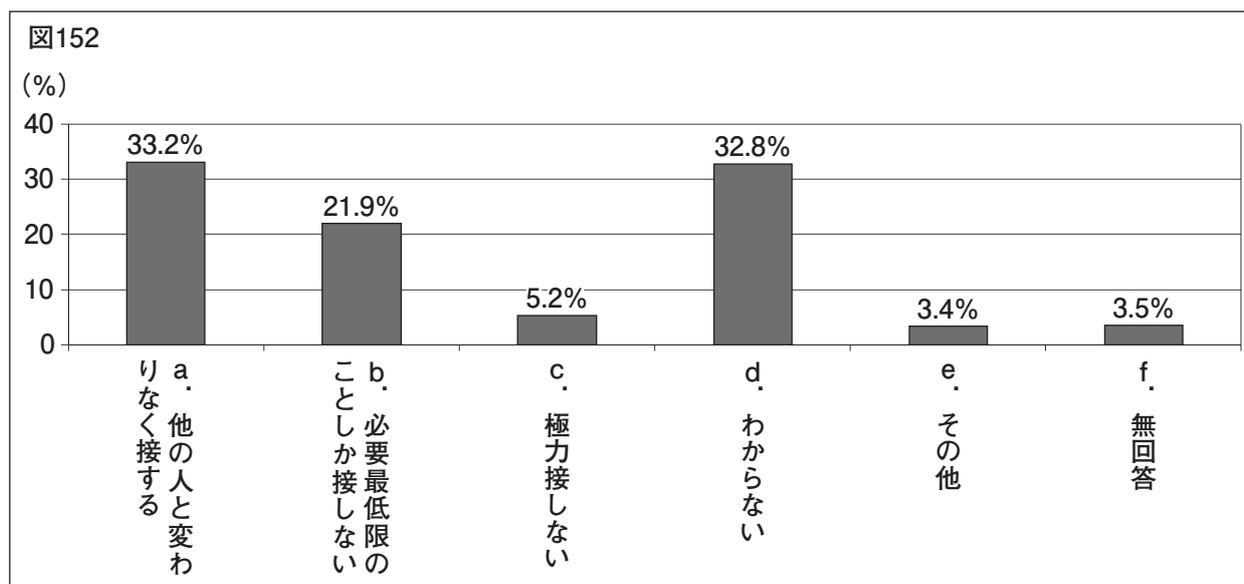
10 刑を終えて出所した人の人権について、あなたのお考えをお聞かせください。

質問28 刑を終えて出所した人と、あなたの職場や地域社会で接する機会が生じた場合、あなたはどのような気持ちを持たれますか。次の中から一つに○をつけてください。

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1 他の人と変わりなく接する | 2 必要最低限のことしか接しない |
| 3 極力接しない       | 4 分からない          |
| 5 その他 ( )      |                  |

〈分析〉

○ 刑を終えて出所した人と接する気持ちについては「a. 他の人と変わりなく接する」(33.2%)が最も高く、次いで「b. 必要最低限のことしか接しない」(21.9%)が高い。なお、「d. わからない」(32.8%)が2番目に高くなっている。[図152]



○ 性別[図153]では、大差はないが、男性は「a. 他の人と変わりなく接する」(35.4%)が最も高く、女性より3.6ポイント高い。女性は「d. わからない」(34.4%)が最も高く、男性より4.0ポイント高い。

○ 年齢階層別[図153]では、「a. 他の人と変わりなく接する」は70~79歳(40.8%)、16~19歳(35.7%)が高い。「d. わからない」は20~29歳の41.9%が最も高く、40~49歳(38.2%)、16~19歳(35.7%)が高くなっている。